「Japan Endoscopy Database Project「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」のデータベースを用いた好酸球性消化管疾患に対する内視鏡検査件数の推移の検討」に関するお知らせ

このたび、「Japan Endoscopy Database Project「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」のデータベースを用いた好酸球性消化管疾患に対する内視鏡検査件数の推移の検討」の研究を実施いたします。
本研究は、病院 IRB 委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

2015 年 1 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日の期間に日本消化器内視鏡学会主導の Japan Endoscopy Database Project「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」に登録された内視鏡検査治療のうち、好酸球性消化管疾患（好酸球性食道炎、好酸球性胃炎、好酸球性十二指腸炎、好酸球性腸炎、好酸球性胃腸炎）と診断された患者さんを対象としております。

２．研究の目的

好酸球性食道炎は欧米で報告されて以来、増加の一途をたどっており、日本でも近年報告が増加しています。また、好酸球性胃腸炎はわが国では以前より報告があり、2013 年には厚生労働省研究班により好酸球性食道炎と好酸球性胃腸炎の全国調査が報告されていますが、その後の全国規模でのデータは明らかとはなっていません。

今回、日本消化器内視鏡学会主導の Japan Endoscopy Database Project「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」におけるデータベースから、好酸球性消化管疾患に対する内視鏡件数や年齢、性別、ピロリ菌感染状況、合併疾患などを抽出して、解析することにより、日本における本疾患の年次推移や特徴を検討します。

３．研究期間

病院長の許可後～2026 年 9 月 30 日

４．利用または提供の開始予定日

2023 年 10 月 16 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

１．情報の内容

好酸球性消化管疾患（好酸球性食道炎、好酸球性胃炎、好酸球性十二指腸炎、好酸球性腸炎、好酸球性胃腸炎）と診断された上部消化管内視鏡検査と大腸内視鏡検査の件数、年次推移、および患者さんの年齢分布や、性別、喫煙歴、飲酒歴、ピロリ菌感染状況、食食道裂肛ヘルニアや逆流性食道炎、萎縮性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍。非特異的腸炎との合併、生検部位、地域別の頻

度、バルーン拡張術施行のデータを用います。これらのデータは患者名、ID、生年月日といった個人情報はすでに除かれて個人を識別できない状態にしているため、個人情報が外部に出ることはありません。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

２．情報の取得方法

日本消化器内視鏡学会主導の Japan Endoscopy Database Project「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」に登録された内視鏡検査治療のデータのうち、好酸球性消化管疾患（好酸球性食道炎、好酸球性胃炎、好酸球性十二指腸炎、好酸球性腸炎、好酸球性胃腸炎）と診断された患者さんのデータをセキュリティ便により取得します。

３．情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学病院　消化管内科　　今枝博之（研究代表者）
・日本消化器内視鏡学会　Japan Endoscopy Database (JED) Project　　田中聖人
　症例のデータの抽出元
・川崎医科大学　消化器内科　　塩谷昭子
　研究計画およびデータの解析のアドバイザー

４．情報の管理責任者

・埼玉医科大学病院　消化管内科　　今枝博之

お問い合わせについて

・埼玉医科大学病院　消化管内科　　今枝博之
　住所：〒350-0495　埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38
　電話：049-276-1829（土日祝日を除く 8：30～17：30）
・日本消化器内視鏡学会　Japan Endoscopy Database (JED) Project　事務局員　　鎌田有紀
　住所：〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台 3-2-1 新御茶ノ水アーバントリニティビル４F
　電話：03-3525-4670（土日祝日を除く 8：30～17：30）
・川崎医科大学　消化器内科　　塩谷昭子
　住所：〒701-0192　岡山県倉敷市松島 577
　電話：086-462-1111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

〇研究課題名：Japan Endoscopy Database Project「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」のデータベースを用いた好酸球性消化管疾患の内視鏡検査件数の推移の検討

〇研究代表者：埼玉医科大学病院　消化管内科　　今枝博之